

# 紀の体

和歌山市管工事業協同組合



謹賀新年

シロウオ漁/有田郡湯浅町

URL <http://www.w-kankoji.com>

E-mail: [wakayama@w-kankoji.com](mailto:wakayama@w-kankoji.com)

## シロウオ漁

和歌山県中部、湯浅町と広川町の間を流れる広川では、毎年春先の2月下旬頃から3月下旬にかけて、産卵のため河川に遡上してきたシロウオを四つ手網といわれる特殊な網で掬い取る漁法（四つ手網漁）が行われており、この地方の春を告げる風物詩となっています。

シロウオは、体長5センチ前後のハゼの仲間、うろこはなく、体が透き通っている小魚で、生きたまま食べる躍り喰いが春の味覚となっていますが、他にも天ぷらや卵とじ、シロウオ御飯などとして食されています。

## 目次

新年のご挨拶	理事長 小向俊和 … 1
//	顧問 山下直也 … 2
//	顧問 宇治田清治 … 3
//	青年部会長 中山清誠 … 4
平成28年 役員からの年賀状 ……	5
役員会報告 ……	7
雑学の泉 ……	8
会社訪問 ……	9
趣味のコーナー ……	10
編集後記 ……	11



## 新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。

組合員の皆様には、おすこやかに新春をお迎えのことと存じます。旧年中は組合運営にひとかたならぬご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。本年もより一層組合員の皆様のご期待に添えますよう、役員職員一同精進努力致しますので、よろしくご支援の程お願い申し上げます。

我が国を取り巻く環境は、中国経済の減速などを背景に、力強さを欠く状況が続いております。中国経済に対する不安から世界的な株価下落が生じています。中国経済の減速の影響に加えて、ギリシャ問題、イスラム国、地球温暖化対策等世界的に取り組むべき課題が山積しています。

一方、県内情勢では昨年は高野山開創1200年記念大法会、第70回国民体育大会、第15回全国障害者スポーツ大会の開催等、観光、それに伴う公共工事等により潤った面がありましたが、今年はその反動が心配されます。

昨年末には、平成28年度の水道予算において、新規予算として耐震化等交付金を獲得していただくべく、当県選出の「自由民主党水道事業促進議員連盟」の先生方に多大なご尽力をお願いいたしました。組合員の皆様が将来にわたり、災害に強い地域社会の整備に寄与し、その期待に応えていくためには、年間を通じて安定的な工事の発注が行われ、技術者・技能者の雇用と健全な経営を維持していくことが不可欠であります。

とりまく環境はまだまだ厳しいものがあり、楽観は出来ませんが、組合員の皆様には益々のご繁栄を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

和歌山県議会議員  
顧問 山下直也

新年明けましておめでとうございます。

和歌山市管工事業協同組合の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

小向理事長様はじめ、組合員の皆様には、平素から安全で安心な水道の維持、管理にご尽力いただいておりますこと、並びに県政と県議会活動について、ご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼を申し上げます。

おかげさまで、「紀の国わかやま国体」・「紀の国わかやま大会」は、天皇杯を賜り、成功のうちに終了することができました。誠にありがとうございました。

また、我々の生活や経済活動にとって必要不可欠な水を供給する水道は、欠かすことの出来ない重要なインフラであり、その建設・保全に日々携わっていただいている組合員の皆様には、重ねて感謝申し上げる次第です。

今、私は、関西広域連合議会議長として関西全体の広域的な課題に立ち向かっております。昨年、奈良県が関西広域連合に加入し、名実ともに関西の一体化を図ることができました。連合を構成する地方公共団体を取りまとめ、意見を調整し、関西広域連合が関西全体の広域行政の主体となることをめざして、私自身、政治家としての情熱を燃やしております。そのなかでも、交通ネットワークを整備し、関西が一体となって「地方創生」を力強く進めること、そして、住民の方々の生命を守るための医療や防災の広域的な協力や連携をさらに強固なものにしていくことが、私の政治家としての使命であると考えております。

今年も、まず現場から考える「現場主義」、そして、「一期一会」出会いに感謝し、皆様とご一緒できる時間を大切に、頑張りたいと思っております。変わらぬご支援をお願いいたします。

結びに、新年が、組合並びに組合員の皆様にとりまして、幸多き、素晴らしい年になりますことを、心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



## 新年のご挨拶

和歌山市議会議員

顧問 宇治田 清治

新年あけましておめでとうございます。

和歌山市管工事業協同組合の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、お慶びを申し上げます。

平素は、組合員の皆様には安心安全な水道の維持、管理に全力で取り組んでいただいておりますこと並びに、市政の発展、和歌山市議会の活動に並々ならぬご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は国体一色の年でありました。

9月26日から10月6日にかけて第70回国民体育大会、紀の国わかやま国体が、10月24日から10月26日にかけて、紀の国わかやま大会（第15回全国障害者スポーツ大会）が、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、和歌山県、和歌山市、そして多くの市民ボランティアの皆様方の一致協力の下、成功裡に終えることができましたのはひとえに市民の皆様の協力があったからです。心から御礼申し上げます。

躍動と歓喜そして絆を合言葉に、心からのおもてなしをさせていただき、全国から訪れた選手と関係者の皆様には十分満足して頂けたのではないかと考えております。

国体開催を前に、さまざまな体育施設の充実が図られ、交通網では第二阪和国道、京奈和自動車道、市内の幹線道路の開通も順調に進みました。

今年は昨年の和歌山国体を契機として、全国に誇れるまちを目指し、和歌山市、和歌山市議会が一丸となってまちづくりに取り組んでまいり所存であります。

貴組合には水の維持、管理を日頃より担当いただき、市民生活、に欠かせない命の水を守る大切な役割を担って頂いております。

今後ますます技術力を磨かれ市民の信託に応えていただきますようお願い申し上げます。結びに組合員の皆様にとりまして今年一年が、よき年でありますようご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のごあいさつ

和歌山市管工事業協同組合

青年部会長 中山 清 誠

新年あけましておめでとうございます。

2016年を迎え、組合員の皆様には新春のお慶び申し上げます。

青年部は昨年も、たくさんの事業活動を行いました。

昨年は、他都市の青年部との4都市交流会（和歌山市・京都市・神戸市・名古屋市）を京都の地で開催されました。この交流会も回を重ねるほど他都市の青年部の皆様との繋がりが広がってきたと思います。お隣の県四国では第12回を数える「四国サミット」も開催され近年こうした近隣都市の交流会が各地で多くなっていると聞きます。地域性を生かしこれからも活発な活動を行いたいと思います。

昨年は青年部の継続事業「エコクラブ探検隊」がお休みとなりました。子供たちに浄水場を見てもらい水の大切さを知ってもらう活動ですが、和歌山市の加納浄水場、真砂浄水場が同時に建て替え工事の為、見学できずお休みさせていただきました。

和歌山市の約6割の水を供給している加納浄水場は昭和48年供用開始し、また真砂浄水場においては、大正14年から稼働しています。ともに、老朽化や耐震性など様々な問題があると思います。近年は、節水型の水栓機器の普及に伴い家庭での水道使用量が減っていると聞きます。和歌山市では老朽管や鉛管などまだ、たくさん残っています。せっかく節水しても漏水などしていればもったいないです。また地震など災害が起きれば大切なライフラインがすぐに使えない復旧しないなど様々な問題が起きるでしょう。青年部もそういった様々な問題への対処、対策など考えて努力していかなければなりません。

組合員の皆様におかれましては、これからも変わらぬご支援を申し上げますとともに、今年がより良い年になりますようにご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成二十八年  
役員からの年賀状



理事長  
小向 俊和  
(株)小向商会

光陰矢の如し、  
私は毎日を大切に  
無駄の無いように  
過ごしたいと  
思います。



副理事長  
中谷 晃也  
東和冷機(株)

本年も組合員皆様のご多幸と繁栄をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



副理事長  
湯川 幸司  
湯川水道工業所

謹賀新年。  
管工事組合が  
発展するよう  
努力していきたい  
と思います。



理事  
石橋 洋一  
(有)石橋工務店

組合創立70周年の年、70年の歴史を胸に、心新たに  
一層組合の発展に  
努めて参ります。

今年は、申年。  
申の様にしたたかに  
賢く仕事をこなし  
たいものです。  
良い意味で。



理事  
根田佳幸  
(株)根田建設

背のびせず、  
身の丈に合った  
行動を心がけたい  
と思っています。



理事兼事務局長  
濱本黎二  
和歌山市  
管工事業協同組合

今年は健康に  
注意して  
自分にできることを  
精いっぱい  
頑張ります。



理事  
山本昌昭  
(株)大昌商会

本年も組合員として  
技術と知識の向上を  
計るべく努力したいと  
思います。



監事  
鉄羽義隆  
鉄羽水道店

おめでとーございます。  
今年は、充実した  
1年になるよう  
頑張っていきたいと  
思います。



理事  
中村員章  
(有)東和水道工業所

一組合員として  
尽力を尽くす。



監事  
平岡卓治  
平岡ポンプ水道店

今年は日に月に  
絶えず進歩し、  
組合事業の発展に  
頑張ります。



理事  
中山善嗣  
(株)中山建設



# 役員会報告

— ダイジェスト版 —

## 10月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成27年10月13日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事9名、監事2名
- 1. 出席役員 理事9名、監事1名

議事の概要は次のとおり

### 第1号議案 LEDランプの採用について

事務局長から、現在使用中の蛍光灯の製造が、数年後に中止となることから、試験的に本部事務所をLEDランプに取り換えたい旨、別紙見積書により提案。尚、予算をみながら随時採用することも合わせて提案。全員異議なく賛成にて可決。

#### 報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 組合の異動について  
法定脱退（平成27年8月20日付）（有）赤木水道 代表取締役 赤木 照生
2. 平成27年度 登録配管基幹技能者講習会開催について
3. 消防設備点検資格者の資格取得に係る講習会開催について
4. 平成27年度 技能検定試験（配管技能士）開催について
5. 現場管理者統括管理研修開催について
6. 足場の組立て等作業主任者技能講習会の開催について
7. 工事積算関連図書の新刊について
8. 平成27年度 各種講習日程表（12月～3月）・・・建災防
9. 和歌山市水道局の災害協定の締結状況（平成27年10月1日現在）
10. 平成28年度 水道関係予算等に関する要望書
11. 和歌山市水道局の水道工事におけるGX形ダクタイル鋳鉄管Φ400mmの採用について

## 11月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成27年11月11日(水) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事9名、監事2名
- 1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の概要は次のとおり

### 第1号議案 年末年始の主要日程について

事務局長から、標題について別紙により日程案を提示。全員異議なく賛成にて原案どおり可決。

### 第2号議案 人事案件について

事務局長から、①平成28年度の年間休日カレンダーについて②組合職員の年末賞与の支給について、別紙により提案。原案どおり全員異議なく賛成にて可決。

#### 報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 入札情報の交換について（県土整備部）
2. 主任技術者検査結果書の改訂について（水道局）
3. 「職長・安全衛生責任者教育（リスクアセスメント導入）」開催について・・・建災防
4. 「平成28年度水道予算概算要求と水道事業促進議員連盟の取組について」
5. 組合ホームページアクセス数について
6. 「組合の業務」について





## えと 干支のおはなし

あけましておめでとうございます。

今年<sup>さるとし</sup>は申年<sup>ひのえさる</sup>です。詳しく言うと丙申<sup>ひのえさる</sup>の年です。

干支<sup>えと</sup>という<sup>わ</sup>と私たちはふつう子<sup>うし</sup>・丑<sup>うし</sup>・寅<sup>とら</sup>・卯<sup>う</sup>・龍<sup>たつ</sup>・・・の十二支<sup>じゅうにし</sup>の事<sup>じっかん</sup>と思<sup>じゅうにし</sup>っていますが、もともとは干支<sup>えと</sup>というの<sup>じっかん</sup>は「十干<sup>じゅうにし</sup>十二支<sup>じゅうにし</sup>」<sup>じっかん</sup>と言<sup>じゅうにし</sup>って「十干<sup>じゅうにし</sup>」と「十二支<sup>じゅうにし</sup>」を組<sup>じっかん</sup>み合<sup>じゅうにし</sup>わせて日<sup>じっかん</sup>、時<sup>じゅうにし</sup>間<sup>じゅうにし</sup>や方<sup>じっかん</sup>位<sup>じゅうにし</sup>などを表<sup>じっかん</sup>すた<sup>じゅうにし</sup>めに使<sup>じっかん</sup>われていま<sup>じゅうにし</sup>した。

昔<sup>じっかん</sup>の中国<sup>じゅうにし</sup>の陰陽五行<sup>じゅうにし</sup>説<sup>じっかん</sup>では、この世界<sup>じゅうにし</sup>を構<sup>じっかん</sup>成<sup>じゅうにし</sup>する基本<sup>じゅうにし</sup>的な要素<sup>じっかん</sup>として木<sup>じゅうにし</sup>・火<sup>じっかん</sup>・土<sup>じゅうにし</sup>・金<sup>じゅうにし</sup>・水<sup>じっかん</sup>の5つ<sup>じゅうにし</sup>が考<sup>じっかん</sup>えられていま<sup>じゅうにし</sup>した。この5つ<sup>じゅうにし</sup>にそれぞ<sup>じっかん</sup>れ陽<sup>じゅうにし</sup>→兄<sup>じっかん</sup>と陰<sup>じゅうにし</sup>→弟<sup>じっかん</sup>が<sup>じゅうにし</sup>あり、5×2<sup>じっかん</sup>で10「十干<sup>じゅうにし</sup>」<sup>じっかん</sup>という事<sup>じゅうにし</sup>になりま<sup>じっかん</sup>す。

### 十干

甲	きのえ	木の兄
乙	きのと	木の弟
丙	ひのえ	火の兄
丁	ひのと	火の弟
戊	つちのえ	土の兄
己	つちのと	土の弟
庚	かのえ	金の兄
辛	かのと	金の弟
壬	みずのえ	水の兄
癸	みずのと	水の弟

この十干<sup>じゅうにし</sup>と十二支<sup>じゅうにし</sup>を組<sup>じっかん</sup>み合<sup>じゅうにし</sup>わせて年<sup>じっかん</sup>を数<sup>じゅうにし</sup>えてい<sup>じっかん</sup>くと、10と12の最<sup>じゅうにし</sup>小<sup>じっかん</sup>公<sup>じゅうにし</sup>倍<sup>じっかん</sup>数<sup>じゅうにし</sup>の60年<sup>じっかん</sup>で同<sup>じゅうにし</sup>じ組<sup>じっかん</sup>み合<sup>じゅうにし</sup>わせに<sup>じっかん</sup>戻<sup>じゅうにし</sup>りま<sup>じっかん</sup>す。た<sup>じゅうにし</sup>とえ<sup>じっかん</sup>ば同<sup>じゅうにし</sup>じ丙<sup>じっかん</sup>申<sup>じゅうにし</sup>の年<sup>じっかん</sup>が還<sup>じゅうにし</sup>ってく<sup>じっかん</sup>るの<sup>じゅうにし</sup>に60年<sup>じっかん</sup>かか<sup>じゅうにし</sup>るとい<sup>じっかん</sup>う事<sup>じゅうにし</sup>で、60歳<sup>じっかん</sup>を還<sup>じゅうにし</sup>暦<sup>じっかん</sup>と呼<sup>じゅうにし</sup>びま<sup>じっかん</sup>す。

ちなみに

60歳	還暦	60年で生まれた年と同じ干支に還るため
70歳	古稀	杜甫の詩より「人生七十、古来稀なり」
77歳	喜寿	喜の略字 喜より
80歳	傘寿	傘の略字を八と十に分解
88歳	米寿	米を分解すると八十八
90歳	卒寿	卒の略字を九と十に分解
99歳	白寿	漢字の引き算 百-一=99
100歳	百寿	百歳です

100歳以上も年齢<sup>じっかん</sup>の呼<sup>じゅうにし</sup>び方<sup>じっかん</sup>はま<sup>じゅうにし</sup>だ<sup>じっかん</sup>ま<sup>じゅうにし</sup>だあ<sup>じっかん</sup>りま<sup>じゅうにし</sup>すが、120歳<sup>じっかん</sup>を還<sup>じゅうにし</sup>暦<sup>じっかん</sup>2つ<sup>じゅうにし</sup>分<sup>じっかん</sup>で「大還暦<sup>じゅうにし</sup>」<sup>じっかん</sup>とい<sup>じゅうにし</sup>いま<sup>じっかん</sup>す。この大還暦<sup>じゅうにし</sup>を<sup>じっかん</sup>迎<sup>じゅうにし</sup>えたこ<sup>じっかん</sup>のあ<sup>じゅうにし</sup>る人<sup>じっかん</sup>は世<sup>じゅうにし</sup>界<sup>じっかん</sup>中<sup>じゅうにし</sup>でジ<sup>じっかん</sup>ャ<sup>じゅうにし</sup>ヌ<sup>じっかん</sup>・カ<sup>じゅうにし</sup>ル<sup>じっかん</sup>マ<sup>じゅうにし</sup>ン<sup>じっかん</sup>とい<sup>じゅうにし</sup>うフ<sup>じっかん</sup>ラ<sup>じゅうにし</sup>ン<sup>じっかん</sup>ス<sup>じゅうにし</sup>人<sup>じっかん</sup>の女<sup>じゅうにし</sup>性<sup>じっかん</sup>た<sup>じゅうにし</sup>だ<sup>じっかん</sup>ひ<sup>じゅうにし</sup>と<sup>じっかん</sup>り<sup>じゅうにし</sup>だ<sup>じっかん</sup>そ<sup>じゅうにし</sup>う<sup>じっかん</sup>で<sup>じっかん</sup>す。  
(ウイ<sup>じゅうにし</sup>キ<sup>じっかん</sup>ペ<sup>じゅうにし</sup>デ<sup>じっかん</sup>ィ<sup>じゅうにし</sup>ア<sup>じっかん</sup>よ<sup>じっかん</sup>り)

みなさん<sup>じっかん</sup>も大還暦<sup>じゅうにし</sup>を<sup>じっかん</sup>目<sup>じゅうにし</sup>指<sup>じっかん</sup>して<sup>じゅうにし</sup>み<sup>じっかん</sup>て<sup>じゅうにし</sup>は<sup>じっかん</sup>い<sup>じゅうにし</sup>か<sup>じっかん</sup>が<sup>じゅうにし</sup>で<sup>じっかん</sup>す<sup>じっかん</sup>か<sup>じゅうにし</sup>？



会社訪問



おじゃマンⅡ号の  
**儲かりまっか!**  
大々々 大々々

森田鉄建株式会社

会社概要

代表取締役社長 森田 大 介  
(昭和47年12月24日生 43歳 O型)

創 立 昭和50年 故森田宏氏が設立  
森田直子氏が28年間代表取締役を務め、今年4月1日創立40年を機に森田大介氏が新社長に就任

所 在 地 本社 和歌山市加太888番地の1

営 業 種 目 総合建設業  
(土木建設業6割・管工事4割)

会社モットー 『地域密着型で、常にお客様のリクエストにお応えする姿勢を忘れず、快適に過ごせる家づくり、強いては街づくりに努力を惜しみません。』

おじゃマンⅡ号『儲かりまっか!会社訪問』—新社長シリーズ—は、今年4月に長年に渡り代表取締役を務められた森田直子(母)社長から『現場が似合う社長』をモットーに新代表取締役に就任した『総合建設業 森田鉄建株式会社 森田大介社長』を紹介いたします。

おじゃマンⅡ号：大介新社長就任おめでとうございます。「新社長シリーズ」が、おおはやりで取材に行くたびに最年少記録の連発や、まるでフィギュアスケートの羽生結弦の世界記録更新みたいやな。『そらそうと』おじゃマンらが青年部だったのが10年前、当時大介社長のこーら(子供)が少年野球してた頃やから、「おきなったやろなー」

大介新社長：おきなったでー、長男の宏介が19歳、次男の雄大が17歳、末っ子の娘桃子が11歳、小学校5年です。(ちなみに父親の宏の字、大・介の字をつけました)兄貴らの方は、学校休みの日はアルバイトに来るわ。

おじゃマンⅡ号：管工事組合の青年部の方は副会長で、地元の加太観光協会の青年部の役員をしてくれ



左より 新社長 森田大介さん  
従業員 家郷秀樹さん  
前社長 森田直子さん

てるそうやね、そういえば管工事組合青年部10周年記念の時は加太観光協会の世話で加太の鯛の生け造りを皆に振る舞ってもらったんやなー。仕事も大変やけど若い世代としてそれぞれ地元の世話役たのんどかよー、前回の取材でも「山東地区のまちづくり」でがんばってる組合員さんもおるし。

大介新社長：ユカワ開発の湯川社長中心に山東まちづくり会も頑張ってるように聞いてます。加太地区も加太連合自治会・加太観光協会・加太漁業協同組合が中心になり日本で初の取り組みとして『加太まちづくり株式会社』を設立しました。海を守るには山からを掛け声に地元の山に植林をしたり、和歌山の自然エネルギーの利用、自転車でする加太のサイクリングロード開発、など地元の若い仲間と共に、自分の仕事でもある土木技術を生かして、生まれ育った地元加太地区、世話になった管工事組合、地方創生の為にも頑張ります。

※前回の紀の水(第45号)趣味のコーナーで掲載しました竹燈夜、加太でも開催しています(和歌山城と同時開催)



森田社長が釣った立派な鯛



スズキGET!!



Ponちゃんの  
趣味の  
コーナー

『びっくりPonちゃんや!』シリーズ第1弾  
『わたいらの趣味は初孫ですわん!』



辻本設備 辻本弘幸・加奈子ご夫妻

今週の朝ドラ『Ponが来た』は、時は昭和58年、当時は「年下の男の子」だった、若旦那の「弘幸はん」に毎晩言い寄られ、あっけなく数か月で「あんたはんに惚れましたえ!」でいっしょになってしまった「かなちゃん」の、昔は若奥さん、今は古女房になってもうた『辻本設備』辻本弘幸・加奈子ご夫妻を紹介しまっせ、たのんまっさ!

代表者 辻本弘幸  
昭和32年12月13日 58歳(A型)  
所在地 和歌山市杭ノ瀬243-16  
設立 昭和61設立  
平成5年に管工事組合加入  
家族 妻・長女(嫁ぎました)・長男(25歳)  
仕事概要 給排水衛生設備 主に和歌山市中心にパナホームの仕事が多い

**Ponちゃん:** 辻本社長、こないだの管工事組合主催のゴルフコンペ行かれたそうやけど、どないでした?

**辻本社長:** 最近は組合員・関係者30人近くが参加していて毎年春と秋にコンペを開催してる。私も毎回参加してるけど成績の方はさかんといてな。そやけど楽しんでます、他の組合員さんもたくさん参加してもらいたいし、ぜひ長いこと続けてほしいな、幹事さんは大変やと思うけど、ご苦労さんやで。

**Ponちゃん:** そんなにゆうてくれたら有難いわー。ゴルフ以外に、旅行とか行きませんか

**辻本社長:** そーやな、こーら(子供)が小学生の頃に家族で北海道に行って以来やさけ、10年以上どこも行ってへんなー。

(恒例となりました、乱入シリーズ)

おおっと!・・・そんな話をしていると、突然、元気ハツラツの元若奥さんの「加奈ちゃん」が乱入

**加奈子夫人:** 旦那様、『今でしょ!』林先生もゆー

てるでしょ、「美味しいカニ、食べに行こうな お酒も飲みたいわー、あんたが日本全国行くんやったら、私はどんなとこへもついていきます。二人で行こうなー、そやそやいつも仕事手伝ってくれる山口さんもさそたる!ええやろ・・・お金のことは心配いりません、あんたが日本一の水道屋さん(壱家)になるんやったら、わたしはどんな苦労にも耐えて見せます、夫婦花・・・「こーわーがおいらの恋によーほ」「あんた、わたしの生きがーいと・・・惚れたおとこの・・・」

・・・編集途中でPonちゃんの十八番「浪花恋時雨」風になっちゃいました。・・・

**辻本社長:**最近、林先生「今でしょ!」ゆうてるか?「初耳学」やな! 旅行どころか休みにになったら長女が孫(初孫・今年7月に出産)連れて泊りに来んのにこっちが旅館の若旦那と若女将やないか。

**加奈子夫人:** 旅行も行きたいけど、今は初孫が遊びに来んのが一番の楽しみやさかいなー

『そらそうと』Ponちゃん、うちのおとーちゃん(社長) あんな言い方するけど孫に悪いからゆうてタバコやめたんよー、ええとこあるやろ。

ちなみに孫さんの出産には加奈子夫人が立ち合い、母子(自分の娘と孫)の絆である「へその緒」切らしてもらったそうです。『びっくりPonや!』

申年もいい『あさがくる』ように



初孫の慶一朗君



辻本さんご家族



## 編 集 後 記



謹賀新年、組合員の皆様には幸多き新春を迎えられたことと存じます。本年も変わらぬご厚誼のほど、心よりお願い申し上げます。初詣は済まされましたか？和歌山市では、初詣に「三社詣り」といって、日前宮、竈山神社、伊太祁曾神社へお詣りするのが一般的です。日前神宮（ひのくまじんぐう）・國懸神宮（くにかかすじんぐう）同一境内に座します二社の大社。総称して日前宮あるいは名草宮と呼ばれています。竈山神社は、神武天皇の兄である彦五瀬命（ひこいつせのみこと）がまつられている神社です。伊太祁曾神社（いたきそじんじゃ）は、旧称は山東宮、主祭神は五十猛命（いたけるのみこと）。



今年の干支は申（さる）。申年を先取りしてか、12月に入って大阪市の繁華街・アメリカ村に野生の猿が現れ、無事捕獲されたそうです。申（さる）年生まれの人は、多様な性格の持ち主で、他のどの干支より人生を楽しむ事が上手だそうです。世渡り上手で如才なく、人の機嫌をとるタイプで、上司や先輩のために働き、いつの間

にか頭角を現し、人の上に立つ人も多いようです。一言で言えば、要領の良い性格と云えましょう。



中国経済に対する不安から世界的な株価下落が生じています。背景には、中国経済の減速が世界に伝染するのではと懸念されています。特に対中依存度が高いアジアでは、中国経済減速の影響を受けやすいと云われています。ダメージが少なくなることを祈るばかりです。



夏には参議院議員選挙が予定されていますが、衆参ダブル選挙があるのではとささやかれています。経済、外交、安全保障、環境、エネルギー対策、教育について、信頼してまかせられる人を選びたいものです。



今年の冬は暖冬と云われていますが、インフルエンザ、ノロウイルスが心配されています。お体には充分気をつけて良い年となりますようお祈り申し上げます。

（編集委員 H生）

## ■組合だより 紀の水

●発行  **和歌山市管工事業協同組合**  
理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12  
TEL (073) 436-6801  
FAX (073) 436-6804  
URL <http://www.w-kankoji.com>  
E-mail: [wakayama@w-kankoji.com](mailto:wakayama@w-kankoji.com)